

【いわき FC】2025 J リーグ新人研修 クラブ運営サポート活動レポート

五十嵐聖己選手・加藤大晟選手・木吹翔太選手

村上陽斗選手・松本峻太選手・山内琳太郎選手

2025 年 7 月 19 日（土）、8 月 3 日（日）の 2 日間、イオンモールいわき小名浜いわき FC オフィシャルファンショップにて、一日店長としてグッズ販売促進などのショップ運営補助を行いました。

●関連部署

マーケティング・ファンエンゲージメント・地域推進

●活動内容・目的

内容：オフィシャルファンショップでの接客、品出し、商品お渡しなど

目的：ファンや来店者とコミュニケーションをとりながらグッズ販売促進に努め収益増を図る。選手自身が一日店長として店頭に立つことで、既存顧客への満足度の向上、またイオンモールへの来店者である幅広い世代の方々にクラブを認知頂くきっかけにもなり、地域からも愛される関係深化に繋げる。

クラブと地域やパートナー企業を結ぶ大切な活動であるため、積極的に機会を創出することで地域活性化・パートナーメリット最大化に繋げクラブの価値向上・収益増に繋げる。

●選手所感

・五十嵐聖己選手

イベントを通して幅広い年齢層のお客様とコミュニケーションを取れて勉強になりました。日ごろから自分たちのクラブがどれだけ愛されているか実感でき、今回のような機会やプレーで元気や勇気を与えられるようになりたいです。

・加藤大晟選手

今回のイベントで接客や品出し、商品の手渡しを行いました。はじめはなかなか上手くコミュニケーションが取れず難しかったです。ファンの方と関わっていく中で、徐々に慣れ、スムーズ話せるようになりました。

・木吹翔太選手

初めて一日店長という形でショップに立ち、接客や品出しなどを行ってみて、接客が最初はとても難しかったけれど、慣れていくとしっかり話せて楽しくできたので良かったです。子どもから大人までたくさんのファンの方と話すなかで、いわき FC は愛されているのだなと強く感じました。

・村上陽斗選手

応援してくれているファンの方々とコミュニケーションがとれて力をもらえました。

普段とは違った働くことの大変さを感じ、より一層頑張ろうと思いました。

・松本峻太選手

一日店長をファンショップでやらせていただき、ファンの方たちと間近で話をし、実際

に接客して商品を販売することの大変さを身をもって感じることができました。ファンの方々と話をすることでいわき FC がどれほど愛されているか実感しました。

・山内琳太郎選手

ショップ店員の経験は初めてで販売のマナーや接客の態度など学べて良い経験になりました。お客さんに話しかけるタイミングなどコミュニケーションの難しさがわかりました。今回の経験を通して応援されていることをより実感してさらに頑張ろうと思いました。

写真提供／【いわき FC】

・2025年7月19日（土）





・2025年8月3日（日）





【いわき FC】2025 J リーグ新人研修 シャレン！活動レポート
木吹翔太選手・村上陽斗選手・松本峻太選手・山内琳太郎選手
(※五十嵐聖己選手、加藤大晟選手は昨年の特別指定選手時に受講済)

2025 年 6 月 19 日（木）に、木吹選手、村上選手、松本選手、山内選手が「いわき湯本温泉活用講座」と題し、新加入選手とともにシャレン活動を行いました。

① 地域・社会課題

1,300 年の歴史を有し「日本三古泉」の一つに数えられるいわき湯本温泉は、その特質からエネルギー効率のいい体づくりに有効で、いわき市が積極的に進めている「スポーツツーリズム」の核となるサッカーやサイクリング、マラソンなど、持久力や運動器機能の向上に役立つ。その効果効能を伝える講師、団体が高齢等の問題もあり、発信が行き届いていない現状があること。

② 協働者

いわき FC、（一社）いわき観光まちづくりビューロー、いわき湯本温泉旅館協同組合

③ 活動概要や内容、目的

【概要】

1,300 年の歴史を有し「日本三古泉」の一つに数えられるいわき湯本温泉は、その特質からエネルギー効率のいい体づくりに有効で、その効果効能・魅力を広く多くの方に知っていただくため、選手が講座を受講しクラブからも発信することで、温泉の利用者と提供者、そして温泉地の住民が共に温泉を深く理解した温泉地づくりを目指すもの。

【内容】

日本の温泉文化の原点、日本型健康法である湯治（温泉保養）について理解し、フィジカルとメンタル両面の強化のための温泉の活用方法、泉質を活かした入浴法による循環器系、運動器系、呼吸器系、皮膚への作用を学んだ。

◎選手のコメント

・木吹翔太選手

湯本温泉の魅力についてたくさん知ることができて身体にどのようなメリットがあるのかがわかったので、これからたくさん入りに行こうと思いました。毎分 5.3 t も温泉がでていることが一番びっくりしました。

・村上陽斗選手

温泉は個人的に好きで学生の頃からずっと入っていたけどこんなにも体に良いものだとは思わなかった。反復入浴法などをこれから意識してもっと温泉を楽しんでいきたいと思いました。

・松本峻太選手

今日の温泉講座を聞いて今まで温泉に入浴する時は特に考えずに入っていたけど入浴方法を変えるだけでその後の効果が大きく変わると知ってとても驚いた。今後、温泉に入るときは今日聞いたことをしっかり試してコンディションを上げていきたい。

・山内琳太郎選手

温泉は自分が思っていたよりもたくさんの効果があることを知りました。温泉に入ること
で体力が上がったり疲労がとれることがわかったのでせっかく近くにたくさんの湯本温泉
があるので積極的に入りに行こうと思いました。

写真提供／【いわき FC】



【いわき FC】2025 J リーグ新人研修 シャレン！活動レポート

五十嵐選手、加藤選手、村上選手、松本選手、木吹選手

2025 年 9 月 24 日、いわき市文化センター内で、五十嵐選手、加藤選手、村上選手、松本選手、木吹選手が「選手と一緒に学ぼう！ゲートキーパー養成講座」と題し、サポーター約 100 名とともにシャレン活動を行いました。

① 地域・社会課題：

いわき FC のホームタウンであるいわき市は、年間の自殺者が 60 人を超え、自殺未遂者も含めるとその 20 倍と大きな課題となっているほか、その数が年々増加傾向にある。

② 協働者：

いわき FC、いわき市 保健所地域保健課、いわき医師会

③ 活動概要や内容、目的

【概要】

自殺者・自殺未遂者が増加傾向にあることが懸念されている。自殺のリスクがある人の変化に気づき、適切な対応を図る「ゲートキーパー」の養成講座を受講し、「命の門番」の役目を果たす人材を増やすための具体的な対応方法を学び、またクラブとして発信することで「ゲートキーパー」のワードの浸透拡大を狙う。

【内容】

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげ、見守ることができる「ゲートキーパー」について、一般参加者約 100 名とともに学ぶ。具体的には、

- ・気づき...変化に気づいて声をかける。「最近眠れてる？」「大丈夫？疲れてない？」
- ・話を聴く...本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。相手の感情を否定しない。安心して話せる雰囲気づくりを。
- ・つなぐ...早めに専門家への相談を促す。具体的な相談先の設定。丁寧な情報提供が大切。
- ・見守り...温かく、じっくり見守る。つないだ後も見守っていることを伝える。など

◎選手のコメント

・五十嵐選手

自殺件数や未遂の多さを知って驚いた。身近な人の小さな変化に気を配り、会話していくことがまずできる一歩かと思う。

・加藤選手

自殺未遂者が自殺者の 10～20 倍いることに驚いた。大切な人の命を守るために少しの変化に気づいてあげることや寄り添ってあげることが大切だと思う。しっかりと寄り添えるようにしたい。

・村上選手

自殺予防は周りの環境も大事だと感じた。周りが自殺したいと思わせない、思っていて

も話せる環境を作っていくことが大切だと感じた。周りに悩んでいる人がいたらすぐ声をかけられるようにしていきたい。

・松本選手

10代では自殺未遂者が自殺者に比べて100倍近くもいるという現状を知ってとても驚いた。身近に自殺しようかと悩んでいる人がいるかもしれないので小さな変化に気づけるようにしたい。日常生活で違和感を感じたらそのままにせず、勇気を出して声掛けをしていきたい。

・木吹選手

自分の身近にも自殺を考えている人がいる可能性が高いと学んだ。そのような人たちのサインなどを知れたので、助けられるように声掛けをしたり、少しでも楽になれるようにしてあげたい。

写真提供／【いわき FC】

